

ゆざわまち ——— あなたと議会を結ぶ架け橋

議会だより

平成29年
第126号

6月議会

7月23日発行



町長専決による平成28年度分 最終の補正予算確定
平成30年 大相撲夏巡業来たる

平成
29
年度

一般会計補正予算
6月13日一般会計補正予算審査特別委員会を開催

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,704万円を追加し、
総額を63億9,421万円とする。

債務負担行為

大相撲夏巡業（来年の支出を約束するもの）
…………… 500万円

歳入（主なもの）

国庫支出金

地域情報通信基盤整備促進事業
…………… 660万円減

県支出金

県産材サプライチェーンプロジェクト事業
…………… 220万円増

財産収入

建物貸付収入…………… 137万円減
旧学校・保育園施設貸付収入 373万円増
繰越金…………… 3,688万円増
諸収入

コミュニティ助成事業補助金
…………… 130万円増

歳出（主なもの）

総務費

財産管理費

地域集会所施設建設費補助金 235万円増
条例貸付地返還補償料…………… 282万円増
旧学校施設等解体撤去基金 236万円増
企画振興費

コミュニティ助成事業補助金
…………… 130万円増

情報化推進費

三俣地区光回線整備設計監理
…………… 162万円減
三俣地区光回線整備…………… 2,350万円減

三俣地区情報基盤整備事業補助金
…………… 2,568万円増

戸籍住民基本台帳費

事務補助…………… 194万円減

民生費

介護保険事業費

介護保険特別会計繰出金…………… 127万円増

国民健康保険事業費

国民健康保険特別会計繰出金
…………… 153万円増

児童福祉総務費

児童クラブホール改修…………… 120万円増

農林水産業費

農業振興費

生活改善センター改修負担金
…………… 196万円増

林業振興費

町有林保育…………… 350万円増

商工費

観光費

フジロックの森導線整備事業補助金
…………… 180万円増

災害復旧費

公共土木施設災害復旧費

赤湯線路肩片面復旧…………… 500万円増

その他施設災害復旧費

やまびこリフト山頂駅擁壁復旧
…………… 324万円増



特別委員長
高橋 政喜

主
な
質
疑

Q 大相撲夏巡業の会場のカルチャーセンターは、夏期合宿のため早めに日程調整し配慮すべき。補助金500万円の根拠等の、取交わした文書等は。

A 主催者の青年会議所から日程について既に連絡してある。影響が最小限となるよう、主催者側に要望する。

町の負担額の上限を定めるもので補助金申請時に、具体的な事業計画・予算案を提出していた。

Q 町有財産管理費には、マストマリ、周辺の整備に伴う予算が計上されているが、該当者数と面積は。伐採の範囲は。整備計画は。

A 町有地を含めて6,563㎡、条例貸付地が3名で私有地が2名。伐採の予定は杉のみ。川遊び等人気の場所、将来的には遊歩道の整備等検討する。

Q 児童クラブの利用者が増えているが、現在の体制で人的な問題は無いのか。現在の施設で何名程度までの対応か。また、今後の利用者の見込みは。

A 安全確保の観点から、指導員4名の配置を指定管理者に要請している。当面は当初協定による指定管理料のなかで対応。しかし、どうしても人件費が不足する場合は、指定管理料の増額が生じる可能性もある。現在の教室は100㎡、ガイドライン面積の基準で60名まで入所可能。現状そこまでの人数を受け入れられることは困難。2階のホールを改修し当面は対応していけると考えているが、児童数が今後も増えた場合、改めて対応を検討する必要がある。

Q 町有林の伐採はどの程度の規模か。

フジロックの森の導線整備は主催者ほどの程度の整備を行うのか。

A 井森団地5ヘクタール、小沢団地2ヘクタール、上ノ山団地8ヘクタールの利用間伐を予定している。会場内でグリーンステージからホワイトステージの先までの導線を舗装する。プリンスホテルと浅貝町内会が行うもの、主催者は負担しない。主催者は会場内の仮設橋の設置などを例年行っている。

Q 湯沢高原については、これまでも多額の災害復旧費を支出されている。今後の計画には災害関連の予算計上はない、予測されるものを計画に含めるべき。

やまびこリフトの災害復旧は過去にも予算計上されている、根本的な見直しが必要。

A 災害復旧費を予測することはできないため計画に入れることはできない。今後も災害が発生した場合、必要な復旧費を予算計上する。平成27年度に支柱の補強を行った。山頂駅は急傾斜地にあり地盤も弱い場所である、今回の工事により安全性を確保したい。



伐採される町有林

町長専決処分の報告

平成28年度分 最終の補正予算 (3,794万円減額し、総額は63億6,081万円)

●実際の収入・支出が確定したことによる補正が主。

歳入 (主なもの)

固定資産税	3,058万円減 (滞納繰越徴収実績により)
入湯税	1,000万円増 (温泉利用者増により)
地方消費税交付金	1,131万円増 (決定額の差額により)
地方交付税	7,745万円増 (特別交付税増により)
国庫補助金	5,142万円減 (事業費確定により)
寄付金	2,684万円増 (湯沢こころのふるさと基金により)
基金繰入	6,491万円減 (財政調整基金繰入金により)

歳出 (主なもの)

総務管理費	3,181万円増 (湯沢こころのふるさと基金事業等により)
選挙費	271万円減 (参議院議員、県知事選挙費の実績の差額により)
社会福祉費	1,606万円減 (利用者減により)
農業費	399万円減 (事業費確定により)
道路橋梁費	956万円減 (事業費確定により)
都市計画費	2,946万円減 (事業見送りにより)
学園管理費	289万円減 (事業費確定により)

開会中の常任委員会審査

6月13日(火)

総務文教常任委員会

委員長 岸野雅人

請願・湯沢町ふるさと納税の寄付使途に、高齢者対策を加えることを求める請願

参考人

湯沢町老人クラブ連合会

：湯沢 哲氏

使途項目への寄付を老人クラブが勧誘する→寄付額全体が増加し老人クラブ連合会へも助成を。

Q 財政状況はどうか。会費の値上げは。

A 主な収入は、連合会費14万3千円・町補助35万円で、繰越はゼロ。会費値上げは会員減や解散につながるだけ。

賛成全員 ↓(採択すべき)

請願・二テロ等準備罪1法案の廃案を

求める意見書の提出に関する

請願

参考人

湯の町湯沢平和の輪：笛木 康氏
大切な自由、民主主義崩壊は戦争に繋がる。

賛成全員 ↓(可決すべき)

議案・平成29年国民健康保険特別会

計 補正予算

①犯罪なくして罪に問われる。
②一般市民無関係とするも曖昧。周知も。
③TOC条約ではテロは対象外。
Q 噂先行の感がある。国会議論が必要。

賛成全員 ↓(可決すべき)

議案・平成29年介護保険特別会計

補正予算

①犯罪なくして罪に問われる。
②一般市民無関係とするも曖昧。周知も。
③TOC条約ではテロは対象外。
Q 噂先行の感がある。国会議論が必要。

賛成全員 ↓(可決すべき)

請願・手話言語条例制定に関する請願

願

提出は(一社)新潟県聴覚障害者協会、説明は紹介議員の並木議員。手話はろう者の言語。湯沢町でも手話に関する基本条例を制定してほしい。

賛成全員 ↓(可決すべき)

この条例モデルは町の負担が大

きすぎる。

A 町の状況に応じ

た内容にすべき。

賛成全員 ↓(可決すべき)

産業建設常任委員会

委員長 田村計久

議案・下水道浅員浄化センターの再構築工事、委託に関する協定の締結。

20年経過の汚泥脱水機の入替え工事。委託先は日本下水道事業団。2億1,550万円。

Q 次年度以降の工事計画は。

A 平成30年度からはストックマネージメント計画として始めるが、管渠や施設全体についての計画で、現在調査立案中。

賛成全員 ↓(可決すべき)

議案・平成29年下水道特別会計 補

正予算

耐用年数の水質試験用電気炉入替えと、二候浄化センターマンホールポンプ管理のための電話回線。62万円の追加。

賛成全員 ↓(可決すべき)

生活福祉常任委員会

委員長 宮田眞理子

①犯罪なくして罪に問われる。
②一般市民無関係とするも曖昧。周知も。
③TOC条約ではテロは対象外。
Q 噂先行の感がある。国会議論が必要。

可否同数 (3対3)
委員長(否) ↓(不採択すべき)

議案・重度身障者医療費助成条例の

一部改正

国保税、税率が上がります。軽減対象者は少し拡がります。

議案・国保税条例の一部改正

賛成多数 ↓(可決すべき)

重度身障者医療費助成、対象者が拡大。

議案・重度身障者医療費助成条例の

一部改正

対象拡大で、町では何人増える

のか。

A 9人だが、他制度との兼ね合いで6人。



閉会中の常任委員会調査

※主なもの

総務文教常任委員会

5月10日(火)

- 認定子ども園の2年目の課題と対応

● 休日保育の人数は。

● 1日4人程度。

● 保小中一体型施設への視察は。

● 昨年20件程度。

● 生涯学習と文化振興は

● 事務移管が湯沢学園側へと進んでいるが弊害はないか。

● むしろ学園内にあるメリットが大きい。

● 重畳館建設は。

● 町長が近々結論を出す。

5月12日(金)

● ハイランドパーク南との意見交換
近況報告と夏シーズン以降の営業
戦略説明。

● この冬はここ数年で一番良かった。
● プロモーション・町観・温観との
連携は。

● 無駄を省くよう調整・協力して
いく。

● 今後のスキー産業の見通しは。
● 大きなテーマだ、懸命にスキー
人口の掘り起こしをしたい。

● みにく国際学園の現状

● 経費増大でアメリカとも検討し、
平成29年度の降雪前に撤退したいと
の通告をもらった。

● 総合戦略関連事業

● 移住定住・企業誘致の手応えは。
● 相談は受けているが、実績はな
い。

● 加速化交付金の事業報告

● ドローンの講習会とは。
● 法的指導と基本講習。免許制度
はない。

● ICTを利用した宿泊・飲食の
予約では。
● 宿ごとの閲覧数はでる。

生活福祉常任委員会

5月10日(火)

● 健康増進事業

● 巡回検診は5月23日～9月5日ま

● の間で9日間。
● 6月4日：日曜検診を実施する。
● 検診実施通知は4月25日発送済。

● 町税の課税状況及び徴収状況

● 介護保険の徴収率が100%を
超えているが。

● 亡くなった方等の特別徴収をス
トップできなかったため。

● マイナンバーカー

● カードの発行枚数は4月現在、
申請数 1,013件
交付済み 846枚

● 取得率 10.37%
● カードの取得を促したい。

● 後期高齢者医療制度の運営

● 広域連合の電算システムの設定に
誤りがあり、一部の被保険者の軽減
判定が誤って行われた。対象者にお
返ししてきた。

産業建設常任委員会

4月18日(火)

● 観光客入込状況

● 平成28年度観光客数は合計約44
0万人で昨年並み。
● スキー場入込数は約23.8万人で
昨年より増。

● 民泊の現状

● 民泊紹介サイトには湯沢町の物件
が30件掲載されている。内、4件許
可あり。

● 条例で制限できるのか。

● 特別な理由がない限りできない
と。● と思う。

● 管内視察

● 三保浄化センター
● 三保景観整備事業

4月27日(木)

● 弥彦村「おもてなし広場・農産物
直売所や心ここ視察

● 長岡市「いやしの郷」視察

5月12日(金)

● 湯沢町高齢者運転免許証自主返納
支援事業(案)

● 路線バス・ユータン券など町内交
通機関利用券1万円相当を支給する
案。

5月19日(金)

● 館林市「たてばやしクリンセン
ター」視察

議員全員協議会

本会議終了後

3月22日(水)

新町立湯沢病院改革プラン(案)

△要旨説明▽

平成29年度から平成32年度までの5年間の計画であり、県の地域医療構想を参考とした。この案は、病院運営審議会に報告、同意の上、新町立湯沢病院改革プランとなっている。

Q 具体策(整形外科・小児科……常勤医師を確保して)とあるが、この常勤医師を確保すれば、土日に整形外科でみてもらえるのか。
A 指定管理者との相談、検討となるが、基幹病院まで行かなくてよいように計画を立てたいと考えてる。

Q 産婦人科は基幹病院まで行かないとないが、距離などを考えると大変だ。今回の計画は南魚沼市と産婦人科設置についての構想はないのか。
A この地域医療構想の中ではなかった。

湯沢町定員適正化計画

△要旨説明▽

資料に基づき、現行の適正化計画の達成状況、新たな定員適正化計画の基本方針、年次別推進計画に基づく採用計画を総務部長から説明。

Q 早期退職の状況は。

A 退職者は年齢も理由も様々である。現在、体調を崩して休んでる人は。

A 1名いる。

Q 公民館の指定管理の話が出てきたが、実際にいつからなのか計画はあるのか。

A この計画期間内にはということ、いつからとはまだ決まっていない。

新ごみ処理施設建設

△要旨説明▽

新ごみ処理施設建設候補地公募にかかる検討結果報告書の資料に基づき公募の内容、建設候補地の選定、評価の手順及び選定結果について丸山課長より説明。

Q どの地区も周りの集落が賛成すれば決まったのか。
A 飯の話だが、近隣の集落から同意を得られれば決まっていたのではと推測される。

Q 今後行政主導で行っても、周りが反対すれば建設できないということにならないか。
A 運搬距離の問題もあるが、なるべく民家から離れているところかを選定して行くことになる。

Q 南魚沼市にできるのではと聞いているが、そのように思っているのか。
A 場所については白紙である。

議会活動日誌

4月3日 魚沼地域特別養護老人ホーム組合月例出納検査(八色園)

5日 新潟県町村議会議長会(新潟市)

7日 第6回議会全員協議会

(政務活動費使途報告会)

10日 議会広報常任委員会

湯沢小学校入式(午前)

湯沢中学校入式(午後)

14日 新潟県浄化槽整備協議会水環境懇談会

議会広報常任委員会

南魚沼地域土地開発公社監査(南魚沼市)

産業建設常任委員会

平成29年度湯沢町ゲートボール連盟総会

平成29年度つくり研究会通常総会

26日 町民との意見交換会

産業建設常任委員会視察

27日 (新潟県弥彦村・長岡市)

魚沼地域特別養護老人ホーム組合月例出納検査(八色園)

5月10日 総務文教常任委員会

生活福祉常任委員会

12日 総務文教常任委員会

産業建設常任委員会

14日 フットサルコートオープン記念式典

南魚沼市立総合支援学校新成人の集い(ツブリングセレモニー)

16日 ノリ島夫講演会

(PPO法人魚沼創造との共同開催)

18日 新潟県特別豪雪一帯市町村議会協議会総会(湯田上温泉)

産業建設常任委員会視察

19日 (群馬県館林市・埼玉県松伏町)

議員表決結果報告

平成29年6月定例議会

・採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決・採択等の場合；否=賛成少数で否決・不採択等の場合)

・表決結果の記載方法 (議員個々の賛否：賛成=○・反対=×・欠席=欠・除斥=除)：議長は採決に参加できません

提出者	議案名	採決結果	並木利彦	高橋政喜	高橋五雅夫	坪野雅人	角谷勉	白井孝雄	関忠夫	宮田眞理子	田村計久	佐藤守正	師田保
町長提出 6月定例会	湯沢町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度一般会計補正予算(第10号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第5号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度下水道特別会計補正予算(第5号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成29年度一般会計補正予算(第1号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町固定資産評価審査委員会委員の選任	可	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	湯沢町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町特定環境保全公共下水道処理浄化センターの再構築工事委託に関する協定の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	歩道用ロータリー除雪車購入契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
	二居清津線奥清津トンネル修繕工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
	平成29年度一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成29年度下水道特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病院運営審議会委員の委嘱	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	損害賠償の額を定めること(平成28年7月30日車両事故)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
損害賠償の額を定めること(平成28年7月30日車両事故)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
損害賠償の額を定めること(平成28年7月30日車両事故)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
湯沢町ふるさと納税の寄付促進に、高齢者対策を加えていただくことを求める請願	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
湯沢町手話言語条例制定に関する請願	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
[テロ等準備罪]法案の廃案を求める意見書の提出に関する請願	否	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	×	

29日	例出納検査(八色園)	27日	進期成同盟会(湯沢町) 魚沼地域特別養護老人ホーム組合(合月)	26日	監事会議及び新潟県魚沼町議会議長会臨時総会(新潟市)	22日	ほくほく線開業20周年記念祝賀会(十日町市)	20日	第7回議会全員協議会	19日	中華人民共和国駐新潟総領事館訪問	18日	湯沢みどり会の会(福寿祭)	13日	湯沢みどり会の会(会期8日間)	12日	湯沢みどり会の会(会期8日間)	11日	湯沢町ポニークラブ法競技会議員勉強会	9日	議会運営委員会	2日	一般社団法人湯沢町観光協会通常総会 会定期総会	6月1日	平成29年度湯沢町精神障がい者家族会定期総会	31日	全国町村議会議長・副議長研修会 (東京都)	30日	例出納検査(八色園)	29日	魚沼地域特別養護老人ホーム組合(合月)例出納検査(八色園)	25日	湯沢町商工会第42回通常総代会 定期総会(南魚沼市)	24日	湯沢町商工会第42回通常総代会 定期総会(南魚沼市)	23日	春季消防演習 南魚沼地域土地開発公社理事会 (南魚沼市)	21日	南魚沼地域広域計画協議会(南魚沼市) 六社(南魚沼市)人材センター (南魚沼市)
-----	------------	-----	------------------------------------	-----	----------------------------	-----	------------------------	-----	------------	-----	------------------	-----	---------------	-----	-----------------	-----	-----------------	-----	--------------------	----	---------	----	----------------------------	------	------------------------	-----	--------------------------	-----	------------	-----	-------------------------------	-----	-------------------------------	-----	-------------------------------	-----	------------------------------------	-----	--

町政を問う

佐藤 守正 09

町は公共事業を発注する際、業者が建設業返賦金共済制度へ加入していることを受注者決定の要件にすべきである

高橋 五輪夫 10

駅の出口名をわかりやすくできないか

田村 計久 11

おかしくないか 湯沢高原ロープウェイ契約書

岸野 雅人 12

美術館建設へは、外部評価や調査が必要

高橋 政喜 13

湯沢町も防犯カメラの設置を

宮田 真理子 14

配食サービス事業について町長の見解を

並木 利彦 15

夏場の観光について

白井 孝雄 16

全国中学校スキー大会の準備状況は

角谷 勉 17

フットサルコートに約1億2,000万円投資する目的は

師田 保 18

老朽化した二居トンネルの早急な補修整備を

南雲 正 19

湯沢学園の全国学力テスト結果の公表を



Q

町は公共事業を発注する際、業者が建設業退職金共済制度へ加入していることを受注者決定の要件にすべきである。

&

佐藤 守正



A

業者の加入は義務づけられてはいない。

質問

建設業退職金共済制度（建退共）は、建設業の工事現場で働く日々雇用の労働者が引退するときに、それまで働いた日数に応じて退職金が手にできるようにする制度だが、町は公共事業を発注するときの条件として、受注業者が建退共へ加入しているかどうかを確かめているのか。

答弁

企業にとって建退共への加入が法で義務づけられていないので、町としては強制的に加入することを要求してはいない。ただし建設労働者の福祉の向上を図るた

め、入札参加資格審査受付時にこの共済制度の案内チラシを配布して啓蒙に努めている。

質問

公共事業の場合は、一般管理費に建退共の掛け金も含めて発注しているはずだ。

答弁

発注者である役場は、全ての業者に建退共への加入を求め、退職金の掛け金である証紙を買うことを当然要求しなければならない。

質問

湯沢町の児童生徒の教育扶助の受給率8%は県平均の19.05%の半分以下である。教育長は、湯沢の子どもたちのこの受給率をどのように評価しているか。

答弁

（教育長）毎年この制度の周知を丁寧に行なっているのにこの数値なので、就学援助を求める家庭の割合が県や全国より少ないのだと思う。

質問

所得額のみを明示することにしたい。研究・検討してまいりたい。

Q

町の就学援助の拡充について要求する

A 丁寧に周知に努めたい

ように、今後も重ねて丁寧に制度の周知に努めたい。

質問

申請の条件は世帯の所得が生活保護基準の1.3倍以下ということだが、その所得であれば申し込み資格があるかはなかなか分からない。

答弁

1.3倍とはどれくらいなのか示してやるべきである。

将来を見据えた選択肢
建退共
安心 Relieved
不安・心配 Anxiety & Worry
建退共
けんたいぎょう
退職金制度です。

に、お困りの家庭が制度を知らないということがないように、また申請書類の書き方がわからないために断念してしまったということがない

湯沢町子育て応援サイト スクスクゆざわ

就学援助制度

就学援助制度について (義務教育費の一部援助制度)

この制度は、町が経済的理由により就学困難と認めらる小・中学生が義務教育を円滑に受けることができるよう、学用品費や給食費等を援助するものです。希望者の申請に基づき、教育委員会がその内容を審査して認定した場合に支給されます。

なお、申請は単年度ごとになります。

Q 駅の出口名をわかりやすくできないか。

&

高橋 五輪夫



A

周辺の住民の意見を聞き検討する。



質問

最近、観光客の利用する多くの駅で出口を「東西南北」という出口名からそれぞれ行先に合わせて分かりやすい名称に変更している駅が増えている。

近くでは浦佐駅も名称変更がなされ、旧西口は「里沙門天口（西口）」旧東口は「海山口（東口）」と両方の表記に変更し、今まで駅を利用していた人にも混乱させることなく、初めて利用する人にもわかりやすく変更した。

観光地である湯沢町の駅出口にはわかりやすい名称が好ましいのでは。

これは一例であり実際に変更するにはもう少し議論が必要になるが、例えば東口はこれから苗場方面や岩原、中里方面、また石打や津南町方面にもバスが出る越後湯沢駅のメインエントランスであるから「雪国中央口」、そして西口は温泉街に行くお客様が利用するので「湯沢温泉街口」のようにしたらいかがか。

実際に観光客の送迎をし、

お客様の声を聞くホテルの方からの意見や、観光案内をする案内所の職員から話を聞くと、お客様はどちらが西口か東口かわからず、その先に何があるのか案内看板を確認しないとわからないという声を聞くそうだ。

今回、西口駅前を改修整備するので、この機会に名称変更する千載一遇のチャンスだと考える。

町長、ぜひこの機会に検討だけでなく決断していただきたいが、町長のお考えは。

答弁 看板変更には費用がかかることが懸念されることもある。また駅出口名は周辺住民の意見を聞いて検討してみたい。

質問 書き換え変更する看板の数はそんなにありません。出口名は今の西口、東口の両方を使えば混乱もないし、費用もかからないのでは。

答弁 検討する。



西口を「温泉街口（西口）」、東口を「雪国中央口（東口）」の方がわかりやすいのでは



Q おかしくないか。 『湯沢高原ロープウェイ契約書』

&

田村 計久



A

問題ないと考えている。

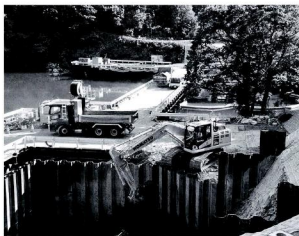
質問 町長は昨年来湯沢高原事業の今後については、運営方法、営業形態等を検討すると発言しているが、どのように進めるのか。

Q 湯沢高原の 今後の運営について

答弁 町の財政が厳しくなるなか、今後の湯沢高原の運営については各方面から色々な指摘をいただいているので、町民代表の議会の皆さんと協議していく。

質問 5年間の契約で、1年前までに申し出が無ければ5年間引き続き契約する自動更新条項になっていることから、契約に際し仮契約書が議会に提案され否決されたら相手方から損害賠償請求されることもある。自動更新条項は地方自治法232条3に該当するので見直しが必要ではないか。

答弁 平成24年の契約に基づき双方で検討し、問題ないと考えこの度も自動更新とした。営業で何かあれば場合によっては所有者責任を問われることから、そのような発言となった。不都合があれば是正しなければならない。



工事中の大源太湖

Q 夏場観光のために 河川整備を進めるべき

質問 大源太湖、魚野川など湯沢砂防事務所により大規模な公共工事が行われている。工事に合わせ河川環境の整備や大源太湖の仮排水路トンネルの利用など、関係機関にお願いし河川観光拠点整備を行うべきではないか。

答弁 マスどり周辺は今年度木の伐採を行い将来はトイレも建設したい。指摘の大源太湖の排水路トンネル、進入路、駐車場周辺の整備、東橋下流右岸整備についても、湯沢砂防事務所さんの協力をお願いしていく。

Q 美術館建設へは、外部評価や調査が必要。

&

岸野 雅人



A 検討したい。



壁画のまちづくり
長野県岡谷市 イルフ壁画館



壁画展示のある、島根県安木市 定立美術館

質問 将来を見据え最良の選択となるよう、調査費を付けても、町民と議会が納得できる判断材料が必要だ。いかがか。

答弁 将来展望は踏まえる。外部調査はどんなことができるのかを含め検討したい。

質問 SAJから4月に依頼があったが、FISカレンダー掲載は重大なことへの打診・連絡等があったのか。

答弁 打診はない。
昨年8月4日町が確認した内容
6月FISカレンダー会議で、SAJに、北京五輪テストイベントとして日本(会場)で開催できないか打診があった。
予定を空けておくと他地区が立候補するので、正式に返上するまでは「湯沢苗場」で仮おさえて欲しいとのことだった。

Q 2020年スキー
W杯開催立候補？

答弁

他地区の動きは見られない。

質問

県条例が規制の鍵。他地域との連携協調は。

答弁

電話での通報がないので、見送った。

質問

「通報ダイヤル」の設置は。

Q 違法民泊と「民泊
新法」への対応は



Q 湯沢町も防犯カメラの設置を。

&

高橋 政喜



A

必要性は認識している。



貴重な動植物を 採取しないで下さい。

湯沢町

Q

自然環境の保全

質問 各地で希少動植物の保護を目的として採取禁止の条例を設けている。湯沢町も将来に渡り、多くの生物が生息できる豊かな自然のために、また希少動植物の乱獲からも保護を願い、条例を設けるつもりがあるか。

答弁 希少動植物保護に取り組むには、専門家を交えて検討の必要がある。生物の保全には条例が必要となればどの様に実効性を持たせるか、貴重な動植物も湯沢の観光資源であると考えているので、実効性のある方向性で検討したい。

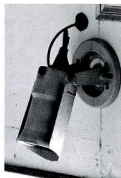
質問

近年、湯沢町も様々な人連の出入りが多くなり、人間関係が複雑化している状態であり平成25年湯沢駅東口・平成29年神立地区でのひき逃げ事件ははまだ未解決

である。カメラ設置を自治体が行うことは難しいことと思うが、危機管理上からも設置を求める。

答弁 安全安心からも防犯カメラの必要性を認識し

ている。新潟県防犯カメラ設置モデル事業補助金もあり検討している。また犯罪抑止にもなるならば考える。



防犯カメラ

Q

町立湯沢病院改革プラン

質問 公立病院改革プランの診療科目に、外科が記入されているがどうか。また療養病床は平成21年を目処に計画されていたが、平成29年に入っても計画性が見えない。

答弁 平成21年に策定されたものは、その後公表されている。平成25年に改訂版をだしている。

また平成26年度から平成28年までの点検・評価・公表は病院運営審議会で点検・評価の審議がされた。魚沼地域医療の再編もあり公表はされていない。療養病床は老人保健施設で検討中。

Q

町立湯沢病院での
奨学金について

質問 奨学金を受けて資格取得後当該院に就職すると奨学金免除になるのか。

答弁 そういう奨学金制度はある。

Q 配食サービス事業について 町長の見解を。

&

宮田 真理子



A 調査をし、 その上で考えていきたい。



質問

配食サービス事業は、社会福祉協議会委託事業であり、食生活改善推進委員会、配食ボランティアの方々の協力により行われているものである。携わっている方々の労力と奉仕の心に敬意を払うものである。平成27年度の提供は3,954食で、実人数は68人ということであった。最近は1回43~45人に提供しているそうである。



配食サービスの様子

実施要項の第一条(目的)では、在宅の一人暮らし高齢者等に配食サービスにより健康増進と生活支援を図ると共に、安全の確認を実施し、安心・安全な生活を確保することを謳っている。

第3条(対象者)の内容は高齢者世帯、独居高齢者並びに身体障がい者で、老衰心身の障がい者等調理が困難な者である。

かなり弱って、入院しなくてはならないような方しか対象にならないのか。高齢者向けの冊子やチラシのようなものでは、それ程厳しい条件があるようには受け取れない。

魚沼市や、両魚沼市のサービス事情は、「目的は見守りである」としている。高齢者世帯、独居高齢者であれば、どんなに達者でも、収入があっても受けることができる。

湯沢町もできないことではないと考える。

町長は開花八策で、「お年寄りへの敬意・高齢者独居支援」等を掲げていた。きちんと形にしていきたい。

現在45名がサービスを受けている。週2回ということで、安全確認と見守りにウエイトを置いているものと考えている。

対象者については、元気に過ごしている方々には、ご遠慮いただいている。対象にならなかった方々には、他の見守りサービスや宅配弁当を勧めている。

要綱については、現状のままでよいと思うが、近隣自治体のサービスがどのように行われているか、また、今までどのような方々が申請してきたか等を調査し、そのうえで考えていきたい。改善すべきところがあれば、改善していかなくてはならない。

高齢者の皆さんが、今を作ってくれたことは間違いない。敬意を払っている。



Q 夏場の観光について。

&

並木利彦



A

総合戦略に基づいて、自然環境、観光施設、歴史文化を強化していく。



景観上も好ましくない

Q 入湯税について

質問 温泉を運用するには、多大な経費が必要。支払い入湯税から、組合等に補修費として、戻してもいいか。

答弁 とがでないか。慎重に判断するが、現在は考えていない。

Q 隣接地における迷惑行為について

質問 警察の民事不介入により困っている町民がいる。隣接地の迷惑行為に対しての町の対処方法は。

答弁 町の対処方法を検討していく。

Q 町長の目指す町の将来像について

質問 町長は、行政のトップとして湯沢町の将来像を持っておられると思う。

答弁 湯沢町は長期計画に、総合戦略等多種の計画がある。この計画は、町長が交代しても安易に変更できない計画。町長の熱い思いの太い幹は、中長期計画に折り返み、湯沢町の方向を出していただき、民間が投資できるようにしていただきたい。

質問 夏場の観光について。町長は、観光客数が増えたことだが、ワールドカップで2千万円+職員の人件費の何千万と、去年の加速化交付金の4千4百万円のお金を使用して一昨年を越えられなかった。この結果からも夏場の観光は大事だと思いませんか。

答弁 総合戦略に基づいて、自然環境、観光施設、歴史文化を強化していく。

質問 若者の職場の確保や若手の企業について、人口問題について。

答弁 移住定住ビデオの作成前に、若者の職場対策ができていたのか。

答弁 移住定住ビデオ作成と、若者の職場確保を平行していく。

質問 その将来像のベクトルを、町民と共有するための意思の持ち方について。

答弁 町長の考える将来像が見えてこない。町長の思いがどこまで表現しているのかわ見えてこない。町民は、決断するまえの話合いの機会がほしいと思う。

答弁 町長懇談会、町長喫茶室等で理解していただく。

Q 全国中学校スキー大会の準備状況は。

& 白井 孝雄

A 着々と進んでいる。



中学生のスキー練習風景

質問 日程や場所は決定したのか。

答弁 平成31年2月4日（土）日に苗場スキー場でアルペン競技を開催する。

本日実行委員会設立準備会が開催される予定である。

質問 地元開催なので、湯沢中学校の選手の大活躍が期待されるが。

答弁 環境整備をして、湯沢中学校の選手が大活躍できるように精一杯頑張っていく。

質問 2020年アルペンスキーワールドカップの開催を要請されているが、町の対応はどうするつもりか、前回のようなり方はできないが、現在全

日本スキー連盟が実施計画案を作成中で、それらを見てから返事をする。

質問 来年2月の平昌（ピョンチャン）オリンピックを目標に頑張っている長谷川絵美選手を町としてどのよ

うに応援するつもりか。

答弁 ぜひ出場してほしい。町としてできる限りの応援をしっかりしていきたい。湯沢から声がとどくように応援していきたい。

Q

鳥獣被害防止策の重点目標は

A 地域ぐるみの取り組みに力を入れる

質問 昨年の捕獲数は。

答弁 クマ…8頭、サル…57匹、イノシシ…13頭、シカ…12頭。

今年に入って、クマ…7頭捕獲。

質問 現時点での最高の防止策は電気柵と考えられるが、町の考えは。

答弁 平成27年…11件、平成28年…7件の設置があった。補助金を充実させ普及に努めたい。

設置時、撤去時の手伝いも

検討していく。

質問 バトル車等の巡回方法をもちと工夫すべきと思うが。

答弁 情報収集をしながらバトル車をしていくようにする。

質問 チラシ等を作り、町民、観光客にクマ・サル・イノシシ等に出合った時の対処方法を告知しては。

答弁 町民、観光客に被害が出ないようにするには、チラシ等は有効な手段だと思う。今後検討していく。



Q フットサルコートに約1億2,000万円投資する目的は。

角谷勉



A 新たな顧客獲得と町民の健康増進・スポーツ向上。

質問 9,000万円のフットサルコートが完成し、今年度は約2,800万円のナイター照明を設置する予定である。

補助金を理由に施設の整備が目的となり、施設の採算性を無視すると後年度税金で補てんせざるを得なくなる。昨年度の年間売上は1万数千円である。

費用対効果、具体的な販売促進、売り上げ予測、運営費や再投資額はいかに。

答弁 スポーツ教育の振興を図り、町、町観光協会、夏合宿の事業者等での新たな顧客獲得に努める。

売上予測等は立てていない。補助金が出なくなったが他を模索中である。

質問 厳しい財政状況の中、新規整備は抑制し必要最低限にすることが町長の方針。当初の簡易な照明設備とテニスやラクロス等の併用の検討を。

答弁 予定の設備でフットサルでいく。

Q

W杯の当町への経済効果は

A 今後出てくる

質問 2020年FISWワールドカップカレンダーに掲載の湯沢苗場大会の対応は。

答弁 7月中にSAJが実施計画をまとめ、9月に判断する。

質問 W杯の町の負担は、2,000万円+その他で約7,000万円だった。今回の条件は。

答弁 まだ決めていない。

質問 湯沢町の経済及び産業振興を主旨に寄付を集めたが、経済効果は。

答弁 今後効果が出る。

質問 昨年6月、SAJは独自の判断で2020年W杯カレンダーに掲載したが、今年の4月までSAJから町に話がない

とはいかに。

答弁 昨年8月4日に掲載の件はSAJと確認をした。

質問 議会や町民への説明不足を重く受け止め、今後はきちんと説明するとのこと。

Q

ふるさと納税、国の指導による見直しは

A 現状を維持する

質問 ふるさと納税の税収を頼りに、現在抱えている問題の先送りや新たな事業の立ち上げ等が先行する危険がある。

予算増で地方が再生するならば、いままでの国による交付金や補助事業ですでに再生していたのではないかと。町長の

答弁 政治姿勢が問われている。寄付による財源を過大に期待せず、地道な税の使い方や5年後、10年後を見据えた街づくりの姿勢を示す意味でも他市町村同様見直すべきでは。現状を維持していくが他の市町村の動向を見守る。



フットサルコート

答弁 としたが、某月刊誌にW杯湯沢苗場大会の記事と町のコメントが掲載された。議会や町民への説明は。

答弁 議会には議会終了日に説明する。

Q 老朽化した二居トンネルの 早急な補修整備を。

& 師 田 保



A 国交省の本省に向きトンネル の老朽化対策を要望している。



質問 町内には、三国トンネルをはじめとして、6本の幅員が狭く、老朽化したトンネルがある。最長の二居トンネルは特に老朽化が激しく、開通時に比べ断面も狭まくなり通行時に不安を感じ、自動車等の安全な通行にも支障を及ぼしている。

積極的に国県に要望活動を行い、新三国トンネル開削に続いて二居トンネルの早急な

補修整備を実現して、三国地域の住民と苗場を訪れる観光客に、安全安心な道路交通環境を提供してほしい。

答弁 国道17号のトンネルでは、二居、船ヶ老、菅付の

のは、二居、船ヶ老、菅付のトンネルだけであり、老朽化対策や規制区間の解消について国交省に要望をしている。今年度も引き続き要望を行う予定である。

Q

穴沢河川公園トイレの冬期間解放を

A 穴沢河川公園は冬場の雪捨て場で あり冬期の開放は考えていない

質問 穴沢河川公園に新設されたトイレが冬期間閉鎖されている。

トイレを冬期間も開放することで、穴沢河川公園を雪遊びパークとして活用し、夏は川遊びパーク、冬は雪遊びパークとして年間を通しての活用が図られ、観光の町湯沢に新しい観光メニューを誕生

させられることができると思

答弁 冬期間は雪捨て場として利用し、除雪機械等

が頻繁に動き危険なため、トイレ解放は考えていないが、雪消えを待つて開放したい。トイレの表示についても利用者にはわかるように検討する。



穴沢河川公園トイレの冬期開放を



シルバー人材センターが入るやすらぎ荘

Q

A シルバー人材センターの湯沢 事務所をカルチャーセンターへ 場所を協議して決めたい

質問 シルバー人材センターの湯沢事務所は、湯沢の老人憩いの家を利用しているが、老朽化による解体に伴い、ゴミストックヤードへの移転を求められているという噂が聞こえてくる。

今後地域を支える原動力となるシルバー人材センターの事務所は明るく、高齢者が集まりやすいカルチャーセンターに移転することが最適と思うが。

答弁 公共施設の利用を求められ検討しているが、カルチャーセンターは指定管理の関係から困難である。今後はシルバー人材センターと協議して、事務所に向うところを移転先として決めたい。



Q 湯沢学園の全国学力テスト結果の公表を。

&

南 雲 正



A

非公開継続の是非を検討する。

質問

文科省の2017年度調査が実施され、結果は8月に公表される。町内1学校の当町では、懸念される学校間序列化は生じないことから、結果を町民に公表し、町民一丸となって共通認識を持って湯沢学園を育てる責任がある。文科省は、全国学力テスト結果の公表を各教育委員会の判断に任せていることから、町長から教育委員会に湯沢学園の学力テスト結果公表を指示してほしい。

答弁 教育委員会の判断を基本として非公表とするが、非公表継続の是非を検討するよう総合教育会議の場で発言していきたい。



湯沢学園の授業風景

Q

民泊新法（住宅宿泊事業法）施行から観光の町湯沢を守る対策を

A

規制緩和の流れに沿った法律であり、町独自の規制は難しい

質問

民泊の新ルールを定め、た住宅宿泊事業法（民泊新法）の施行が迫っている。リゾートマンションの部屋等が新しいルールによって宿泊施設に転用されるような事

態が発生すると、宿泊を観光産業の基盤としているわが町のホテル、旅館等の宿泊産業の経営基盤が根本から崩れかねない現象が懸念される。民泊新法が定める地域の実

Q

若者の定住促進の決め手は、働く場の確保が優先ではないか

A

働く、住む、子育てをキーワードに展開し、方向性は間違っていない

質問

最近の調査では、首都圏から地方への移住希望者が若年化し、移住の決め手として自然環境より働く場があるかどうかを重視する傾向に変化してきたことが判明した。希望する移住地は地方の市街地がトップであり、移住先の条件では「就労の場が

ある」「自然環境が良い」を上回っている。定住促進対策事業の方向性を再検討する必要があると思

うが。

答弁 定住促進対策事業の方向性は間違っていない。雇用の創出には企業誘致推進

官を配置して取り組んでいる。

情を反映させることができる条例等の策定についての検討が必要ではないか。

答弁 規制緩和によって観光経済の活性化を目指す法律であり、町独自で規制する条例制定は難しい。今後の政令等を確認していきたい。

管理規約等で民泊が禁止されているマンションでは民泊営業はできない。

手話言語条例に関連して

障がい者基本法において「手話は言語」として認められました。観光立町の湯沢町として、障がい者に優しい町になってほしいものと考えます。



〔わたしたちの手話 学習辞典「新しい手話」シリーズより〕

ご意見をお寄せください

湯沢町議会は、みなさまからのご意見・ご提案をお待ちしております。

お寄せいただいたご意見は、今後の議会だよりづくりの参考にさせていただきます。

宛先 湯沢町議会事務局

郵送 〒949-6192 湯沢町大字神立300番地

FAX 025-784-3510

Eメール gikai@town.yuzawa.lg.jp

f <http://www.facebook.com/yuzawamachi.gikai/>

- ご意見は300字程度にまとめてお送りください。
- ご住所、氏名(実名)、年齢、性別、電話番号を明記してください。
- お寄せいただいたご意見・個人情報は議会内で厳重に管理し、目的以外での使用は致しません。
- ご意見の内容にかかわらず個々の回答は控えさせていただきます。

議会広報管任委員会
 委員長 高橋五輪夫
 副委員長 並木利彦
 委員 白井孝雄・角谷岸野雅人・高橋政喜

編集委員 角谷勉
 広報委員会では町民の皆様は手にとっていただけ、もっと身近な議会だよりを目指して様々な角度から検討、改善に取り組んでいます。皆様のご意見、ご要望をお待ちいたしておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

本議会の内容を確認できます

本会議の内容をインターネットとラジオで確認できます。



インターネットにより本会議の動画配信を行っています。

- 1 湯沢町ホームページから
 - 2 町議会情報を選択
 - 3 議会インターネット映像配信を選択
 - 4 目次から、日付を選択してください。
- ※スマホから動画を見られない方は、Chromeをご使用ください。



一般質問は、FMゆきぐにによる音声配信をしています。

f フェイスブックにより議会の活動報告を行っています。インターネット回線を使い、会員登録することで議会での動きが何時でも確認できます。

編集後記

6月議会で、「FISWワールドカップ湯沢前場大会」を2020年に開催したいという田村町長の意向が示されました。

また、来年の8月、大相撲の夏巡業を、湯沢カルチャーセンターで開催する予定となりました。大相撲夏巡業は子どもたちからお年寄りの方までとても貴重な体験になるのではないのでしょうか。

